

平成22年

松山市年賀交歓会

1300人が新春の到来祝う

本市では、新年の門出を祝う平成22年松山市年賀交歓会を1月4日、総合コミュニティセンター(湊町七丁目)で開催しました。

交歓会場では本市の農林水産物ブランド「紅まどんな」



年頭あいさつをする中村市長

「活あなご」などや郷土料理「鯛めし」「たこ飯」の試食とお茶席が設けられたほか、高校生による郷土芸能「虎舞」を披露。また同時開催として、NHKサービスタウンによるスペシャルドラマ「坂の上の雲」番組パネル展などが行われました。

式典には県知事や地元選出の国会議員らが来賓として出席したほか、市民をはじめ、関係者や各種団体など約1300人が集まりました。年頭のあいさつで中村市長は「みんなのでつろうみんなの松山の推進姿勢のもと、坂の上の雲のまちづくりを進めていき



松山聖陵高校郷土芸能同好会による「虎舞」

たい」などと話し、今年1年の抱負を述べました。

お問い合わせは、秘書課
948 6200・FAX 932 1877
7、議会事務局総務課 948 6646・FAX 921 1110へ

第4回中学生映像制作発表会

映像制作で地域の魅力を再発見

市内の中学生が歴史・文化・自然・人などをテーマに、地域の魅力を短編映像化する「第4回中学生映像制作発表会」が昨年12月26日、愛媛CATV(大手町一丁目)大手町オープンスタジオで行われました。

平成18年度から実施している同事業は、中学生自らが地

域の魅力を掘り起こし、映像化に向けて企画・撮影・編集



各学校の力作を大型モニターで上映

制作を通して地域の良さを知る



内宮中3年 松田圭亮さん

発表に向けて、夏休みから取り組んできました。映像を組み合わせる編集作業では苦労しましたが、自分の思い通りになりとても満足しています。制作を通して、自分たちのまちにも、日ごろ見過ごしがちな大切な資源があるということを実感しました。

などを行うもので、今回は7中学校7点の作品が発表されました。発表終了後、俳優で演出家の榊形浩人さんが「映像制作は手掛けた人しか分からない苦労がある。日ごろ目にして



いる場所も、映像で見ると新たな魅力も発見できる」と講評。会場を訪れた生徒や保護者ら約70人は、各学校の映像作品を通して撮影・編集時の苦労や、それぞれの地域の魅力などを再発見しました。この映像作品は、まつやまインフォメーションポータルサイトのインフォTV2チャンネルや、市内11カ所に設置しているタウンボードで配信しています。

制作グループ(順不同) 雄新中放送部 勝山中放送部 内宮中放送部 湯山中湯山の里探検隊 久米中科学部 放送委員会 南第二中放送部 椿中自然科学部
お問い合わせは、産業政策課 948 6714・FAX 934 1844へ

3/13(土) 生涯学習フェスタ講演会

(財)生涯学習振興財団では、タレントのルー大柴さんを招いて生涯学習フェスタ講演会を開催します。ぜひ、会場ください。



ルー大柴さん

【日時】 3月13日(土)13時20分～15時(開場は12時30分)

【会場】 総合コミュニティセンター(湊町七丁目) キャメリアホール

【内容】 タレント・ルー大柴さんによる講演「人生マウンテンありバレーあり」

【対象】 市内に在住または通勤・通学する人
【定員】 1000人程度(応募多数の場合は抽選)
【料金】 無料(ただし整理券が必要)
【申し込み】 2月24日(水)必着)までに、往復はがき(1人につき1枚)に郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて〒791 8032南斎院町乙67-6(財)生涯学習振興財団「生涯学習フェスタ講演会」係へ
※結果は後日、申込者に通知し、整理券は当日、はがきと引き換えます
お問い合わせは、(財)生涯学習振興財団 925 0260へ

子どもから広がるいじめの0ミーティング いじめをなくす仲間の輪を広げよう

市内の小中学生らが、いじめに対する認識を深め、すすんでいじめをなくそうとする態度を養う「子どもから広がるいじめの0ミーティング」が1月7日、総合コミュニティセンター(湊町七丁目)で開かれ、いじめをなくすための今後の取り組みなどを話し合いました。

市内70校の小中学生128人と愛媛大生17人、市PTA



グループに分かれてさまざまな意見を交わす

連合会代表12人が12のグループに分かれ、昨年8月に各校代表が決めた「誰とでも仲良くします」など、いじめをなくすための「まつやまっ子5つの約束」に基づいて、さまざまな意見を交わしました。

また、いじめに遭った体験から出た「いじめの怖さやみんなに知ってもらおう」「学校で独りぼっちの子をつくらないで」など切実な声に対し「本音を書いて入れてもら



今後の取り組みなどを発表

ためのポストを設置する」「いじめを許さない雰囲気づくりをしたい」など多くの意見が出されました。発表を聞いた中村市長は「相手の立場に立ち、みんなが思いやりの気持ちを持って、松山をいじめ0のまちにしましょう」と話しました。



交流を行った両校の女子ソフトボール部員と関係者

きつかけは松山への修学旅行 松山商女子ソフトボールで交流

松山商業高校(旭町)グラウンドにおいて1月9日、同校と愛知県立東海商業高校の両女子ソフトボール部による交流試合が行われました。

この交流は本市が進める修学旅行誘致で、東海商業高が

これまで本市を2回訪れたことをきっかけに行なわれました。試合は両校とも高校生らしく声を掛け合いながら元気にプレーし、日ごろの練習成果を発揮。第1試合は1対0で松山商業が勝ち、第2試合は1対4で東海商業が勝利し、トータルでは引き分けに終わりました。

また試合終了後には本市が企画提案する修学旅行の誘致促進に貢献したとして、中村市長から東海商業高に感謝状と記念品が贈られました。
お問い合わせは、観光産業振興課 948 6558・FAX 934 1764へ